



第 44 回 JSiSE 全国大会のご案内

担当者： 全国大会委員会

テーマ： 知の共有支援技術で支えるレジリエントな学び

<http://www.jsise.org/taikai/2019/>

- 開催日時： 2019年9月11日(水)～9月13日(金)
- 会 場： 静岡大学 浜松キャンパス（静岡県浜松市中区城北3-5-1）
- 主 催： 一般社団法人教育システム情報学会

■ 大会日程（予定）

9月11日（水）	
午前	プレカンファレンス
昼	企業ランチョンセミナー
午後	オープニングセッション，基調講演，企業セッション，インタラクティブ（ポスター・デモ）セッション，一般・企画セッション
9月12日（木）	
午前	一般・企画セッション
昼	企業ランチョンセミナー
午後	各種表彰，メインイベント，インタラクティブ（ポスター・デモ）セッション，学生研究特別セッション（インタラクティブ（ポスター・デモ）発表），一般・企画セッション
夜	懇親会
9月13日（金）	
午前	一般・企画セッション
午後	クロージングセッション，大会奨励賞表彰，現地校主催イベント

(*）大会日程は変更される可能性があります。

■ 交通アクセスについて

<http://www.inf.shizuoka.ac.jp/access/>

<JR 浜松駅から>

JR 東海浜松駅前北口バスターミナル 15,16 番のりばから全路線「静岡大学」下車

（所要時間約 20 分、1 時間に 10 本程度運行）。片道運賃 210 円（2019 年 2 月時点）。

遠鉄バスは自社の電子マネーを採用しており、Suica 等の交通系電子マネーには対応していませんのでご注意ください（バス車内に両替機がございます）。

■ 大会までのスケジュール

投稿締め切りの後に、参加申し込みが開始されます。発表者には、参加申し込み開始時にメールでご連絡いたします。

- 2019年6月18日(火) 投稿締切
- 2019年6月20日(木) 参加申込開始
- 2019年7月18日(木) [発表者] 参加申込締切
- 2019年8月13日(火) [発表者以外] 参加申込締切(郵便振替・コンビニ決済)
- 2019年8月22日(木) 参加費納入締切(郵便振替・コンビニ決済)
- 2019年8月23日(金) [発表者以外] 参加申込締切(クレジットカード)

■ 大会参加費

事前申込	当日申込
一般会員：7,560円 学生会員：3,240円 非会員（学生以外）：10,800円 非会員（学生）：5,400円 論文掲載料：1,000円（論文一編につき）	一般会員：8,500円 学生会員：4,000円 非会員（学生以外）：12,000円 非会員（学生）：6,500円
全国大会当日、またはそれ以前に入会手続きを行われる場合は、会員料金でお申し込みいただけます。	
[懇親会費] 一般：5,000円 学生：3,000円	[懇親会費] 一般：6,000円 学生：3,000円

参加費等はいずれも税込みです。支払いの詳細は、大会 Web サイトをご覧ください。

プレカンファレンス、および最終日午後の現地校主催イベントの参加は自由です。これらのみに参加する場合は、大会参加登録、および参加費の支払いは不要です。

■ プログラム

プログラムは変更される可能性があります。最新の状況は大会 Web サイトに掲載いたします。

- プレカンファレンス
 - 6月下旬に Web サイトに掲載予定
- 企画セッション
 1. 小型ハードウェアと電子工作による教育システム・ツールの開発
 2. ICT を活用した PBL(problem / project based learning)の支援
 3. SDGs (Sustainable Development Goals) に貢献する教育システム
 4. 対話 (dialogue) は学習にどのような役割を果たしているのか
 5. 連携教育やハッカソンなどにおける実践・実務・関心指向の学習支援
 6. AI/ロボット/VR・AR を活用した学習・教育支援のイノベーション・リノベーション
 7. 学習データの先進的・実効的な利活用とその課題
 8. 医療・看護・福祉領域におけるロボット, ICT 等活用教育
 9. 新技術と教育情報を活用した教育学習環境の設計
 10. 初等教育におけるプログラミング教育
 11. 実践的な e ラーニングと学習支援システムの開発・運用

■ 講演論文集について

第 37 回大会より講演論文集の印刷を廃止し、CD-ROM、および Web による配布としております。Web 版の講演論文集は、2019 年 9 月 2 日(月)に大会参加者のみに公開され、2020 年 3 月 1 日(日)に一般公開されます。

■ 企業展示・広告の募集

企業展示・広告を募集いたします。お申し込み先など、詳細は大会 Web サイトでお知らせいたします。

■ 協賛金のお願い

大会運営のための諸費用として使用させていただく協賛金を募集しております。ご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。詳細は大会 Web サイトでお知らせいたします。

■ 大会事務局

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター
一般社団法人 教育システム情報学会 全国大会委員会
E-mail : jsise-desk@bunken.co.jp



ラーニングイノベーションングランプリ 2019 応募受付開始

産学連携委員会 委員長 松浦 健二

※開催スケジュールが変更され応募しやすくなりました

JSiSE が共催する産学連携イベントであるラーニングイノベーションングランプリ 2019 の応募が開始されました。

学术界での学習・教育におけるラーニングテクノロジーに関する研究成果やその芽生え期の研究を産業界が評価する、年に一度のコンペティションです。大学等の研究は、普段アカデミックな評価を受ける機会が多いのですが、本イベントでは産業界も普段目を向けていないような研究や、産業界から見て価値のある潜在的な研究も評価されます。応募対象は、高等教育機関（大学・大学院・高等専門学校等）の研究室（チーム）です。

皆様の研究成果を論文評価とは異なる目で見ただけの機会ですので、是非ご応募ください。

【スケジュール】

- 5月13日（月）：応募受付開始
- 7月24日（水）：応募受付終了
- 8月9日（金）：一次審査結果発表
- 9月18日（水）：二次審査結果発表
- 10月9日（水）：最終審査、表彰式（展示会、「日経 xTECH EXPO2019」初日）

【公式サイト】

<http://ligp.gingerapp.co.jp/>

主催：マイクロラーニングコンソシアム（mLC）

共催：教育システム情報学会（JSiSE）、日本イーラーニングコンソシアム（eLC）

協賛（申請中）：学習分析学会、人工知能学会、電子情報通信学会教育工学研究会、日本 e-Learning 学会、日本教育工学会、日本情報科教育学会

協力：日経 BP 社、ジンジャーアップ（公式サイト）

運営：ラーニングイノベーションングランプリ実行委員会

プラチナスポンサー：ジンジャーアップ

ゴールドスポンサー：アステリア、サイコム・ブレインズ、創新ラボ、デジタル・ナレッジ、ユーム



学会誌特集号論文募集

担当者： 学会誌編集委員会委員長 小西 達裕（静岡大学）

「人工知能，IoT がもたらす新たな学習・教育・管理の促進」

論文投稿締切：2019年6月3日

2020年4月1日 発行予定

人工知能やIoTの新しい技術は，社会の様々な分野で革新をもたらしつつあります．人工知能技術は，人の膨大な量の学習記録から機械的に特徴を見出すことで，これまでの常識を超える知見を提示しています．また，ネットワークに接続するデバイスの活用は，これまでには実現できなかった新しいサービスを創出しています．こうした社会への大きなインパクトは，教育システム情報学の領域においても，これまでにない発想による新しい学び方，新しい教え方，新しい教育の管理をもたらすと期待を集めています．本特集号は，「人工知能，IoT がもたらす新たな学習・教育・管理の促進」に関する研究論文を募り，新しい教育システム情報学の知識構築を目指します．

1. 対象分野

人工知能，IoT 技術を駆使する，人の学習に関する研究，人の教育に関する研究，教育管理に関する研究を募集します．機械学習やビッグデータ，データマイニング，ロボットを活用・応用する研究や，IoT を駆使する研究，ラーニング・アナリティクス，学習・教育の調査・分析・予測，学習・教育の管理，教育の IR です．これらキーワードの周辺を含め広く募ります．

2. 論文種別

すべての種別（一般論文，実践論文，ショートノート，実践速報）の論文を募集します．なお，査読を通して，異なる種別での採録となる場合があります．

また，内容により一般号掲載論文へ変更する場合があります．

3. 投稿要領

学会誌原稿執筆要領に準じます．詳細は学会 Web ページをご確認ください．

投稿の際は，次の点にご注意ください．

- 「投稿種別」について「特集号」を選択ください．
- 特集論文研究会で発表された方は，投稿情報入力の際，「事務局への連絡事項」の欄に，特集論文研究会の発表題目，発表番号を記入下さい．
- 英文で投稿される場合は，本学会英文誌へ投稿ください．

4. スケジュール

論文投稿締切： 2019年6月3日(月)
採録通知予定： 2019年11月初旬頃
学会誌掲載： 学会誌 Vol. 37, No. 2, 2020年4月1日発行予定

5. 編集委員

委員長： 小西 達裕(静岡大学), 委員： 学会誌編集委員

6. 問い合わせ

全 般： 松田 憲幸(和歌山大学)

E-mail: matsuda@sys.wakayama-u.ac.jp

Web投稿： 編集事務局

電話： 03-5389-6492

E-mail: jsise-edit@bunken.co.jp

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-4-19 株式会社国際文献社 長澤



教育システム情報学会英文誌論文募集 (Vol. 19 8月募集)

担当者： 英文誌編集委員会

※J-STAGE をプラットフォームとしたオープンアクセスジャーナルです。

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/ejsise>

※J-STAGE を通して、Google Scholar, CiNii を初めとする国内外の主要な検索エンジンや学術情報サービスと連携しており、掲載された研究成果は国際的にも認知可能となります。

教育システム情報学会では、2002 年から毎年定期的に英文誌: The Journal of Information and Systems in Education を発行しています。2011 年からは、J-STAGE をプラットフォームとしたオープンアクセスジャーナルに移行し、国際的な発信力を強化しています。このたび、Vol. 19 に掲載する論文を募集いたします。教育システム情報に関連した領域全般を対象としておりますので、是非、この機会に多くの方々にご投稿いただき、革新的な研究成果、ユニークな実践等を世界に向けて積極的に発信していただきたいと思っております。下記の要領に沿って、ご投稿いただきますよう、お願いいたします。

○論文種別：

一般論文(Regular Paper), 実践論文(Practical Paper),
ショートノート(Short Note), 実践速報(Report on Practice)

○投稿締切：

2019 年 8 月 31 日

締切までに投稿いただいたものは、2019 年 12 月末までに採録の可否を決定・通知する予定です。採録された論文については校正等の手続きを経たうえで順次 Vol. 19(2020)に掲載させていただく予定です。

○投稿要件

- ・論文は他学会において査読中でないこと、そして、その主要部分が未発表であること。ただし、国際会議、学会の大会、研究会等で口頭発表した内容をまとめたものは投稿することができます。
- ・投稿者は本会会員である必要はありませんが、本会会員である場合には掲載料に会員の価格が適用されます。投稿者が 2 名以上の連名の場合は、そのうち少なくとも 1 名が会員であれば、掲載料に会員価格が適用されます。

○原稿執筆要領：

英文論文誌もしくは下記の URL を参照してください。

<http://www.jsise.org/journal/pdf/AuthorsInstruction.pdf>

○投稿方法

※電子投稿システムを利用して投稿を行ってください。

- ・下記 URL より電子投稿用 Web ページにアクセスしてください。

https://bunken.org/jsise/journal_e/applicant/login.html

- ・初めて電子投稿システムを利用する場合は、まず利用者用 ID の発行手続きを行ってください。
- ・投稿論文は下記のテンプレートファイル (Word 文書) を用いて作成し、PDF ファイルに出力してアップロードしてください。

<http://www.jsise.org/journal/doc/JSiSE-EPaper-Template140415.doc>

※査読・判定結果の言語の希望 (英語または日本語) がありましたら、電子投稿システムの「Comments to the Editorial Office」欄に記入してください。なお、希望にそえない場合がありますので、予めご了承ください。

○編集委員会

委員長：平嶋宗 (広島大学)

副委員長：鷹岡亮 (山口大学)

幹事：国近秀信 (九州工業大学), 小島一晃 (帝京大学)

委員：稲葉利江子 (津田塾大学), 入部百合絵 (愛知県立大学), 加島智子 (近畿大学),
小暮悟 (静岡大学), 林佑樹 (大阪府立大学), 平井佑樹 (信州大学), 松浦健二 (徳島大学),
宮澤芳光 (東京学芸大学), 八重樫理人 (香川大学)



2019 年度 第 2 回研究会 講演募集

担当者： 小松川 浩（千歳科学技術大学），不破 泰（信州大学），野崎 浩成（愛知教育大学）
布施 泉（北海道大学），金子 大輔（北星学園大学）

下記の通り，教育システム情報学会（JSiSE）2019 年度第 2 回研究会を行います．みなさまぜひご参加ください．

■テーマ：ICT を活用した学修支援／一般

■共催：公立千歳科学技術大学

■開催日時：2019 年 7 月 14 日（日）

■開催場所：千歳市民文化センター（北海道千歳市北栄 2 丁目 2 番 11 号）JR 千歳駅下車 徒歩 7 分
<https://www.chitosebunka.jp/>

■趣旨：

本年度第 2 回研究会は，「ICT を活用した学修支援／一般」のテーマで実施いたします．

近年，小中学校・高校では児童・生徒の学力格差が問題となっており，大学では進学率の上昇に伴い，多様な学生を受け入れるようになりました．一方で，高大接続システム改革の流れの中で，各教育課程での厳格な質保証も求められる時代になっています．こうした状況に対して，効果的・効率的に ICT を活用することは，ますます重要となっていることから，本研究会のテーマは，「ICT を活用した学修支援／一般」とします．ICT を活用した学習支援，教材システム，学習支援の環境や技術，学習コンテンツの開発・評価など，e-Learning・e-Portfolio や学習支援に関する研究ならびに，そのようなシステムやコンテンツの活用事例を通じた教育的な効果や有効性に関する研究を広く募集します．これらの研究を通じて，教育の質保証を図り，学力格差の是正や学習の質的の向上を目指します．また，システム開発やコンテンツ作成をはじめ，教育実践や教材評価，カリキュラムの設計，学習科学，言語教育など，教育に関連した幅広い分野からの発表も歓迎いたします．職場の同僚や共同研究をしているグループなど，お誘い合わせの上，奮ってご参加下さい．

■原稿提出締切：2019 年 6 月 13 日（木）

■原稿提出は，下記，「申込者ログイン」よりお願いします．

申込者ログイン：<https://iap-jp.org/jsise/course1/login.php>

注）研究会予稿集電子化に伴い，「執筆要項」や「講演申込・原稿の投稿方法」を変更致しました．以下のページをご確認ください．

研究会執筆要領：<http://www.jsise.org/society/pdf/format.pdf>
研究会報告見本：<http://www.jsise.org/society/pdf/sample.pdf>
研究会報告ひな形：<http://www.jsise.org/society/doc/sample.docx>

■オンライン講演申込・原稿投稿方法：

<http://www.jsise.org/society/committee/pdf/manual.pdf>

■発表時間は25分（発表17分，質疑8分）です。

■参加費等：

研究会への参加は無料ですが，登壇者の方で研究報告の年間購読をされていない方には，当日分のオンライン研究報告集の購入(1,000円)をお願いしております．詳しくは以下のQ&Aを御覧ください．

<http://www.jsise.org/society/faq.html>

■研究報告集について：

研究報告は電子化されています．年間購読をお申し込みの会員の方は，研究会開催日の約1週間前から会員専用マイページで閲覧できます．非会員の方や，年間購読を申し込まれていない方は，当日，受付で研究報告集代(1,000円)をお支払いいただいた上で，インターネット経由でダウンロード，または受付に準備するUSBメモリーからコピーできます．詳しくは以下のページをご覧ください．

http://www.jsise.org/utility/information/howto_jrr.html

なお，年間購読(4,000円)をお申し込みいただくと，年6回の定例研究会と1回の特集研究会の計7回分の研究報告を読むことができます．申込方法等については，以下のページをご覧ください．

<http://www.jsise.org/utility/information/20160222.html>

■懇親会：

研究会終了後，懇親会を開催する予定です．会費は5000円の予定です．後日，第2回研究会Webページに申込方法（申込先や申込締切日等）を掲示します．

■宿泊について：

研究会開催日は連休中であることもあり，北海道は大変混雑します．参加される方は早急に宿を確保される事をお勧めいたします．また，千歳市以外の苫小牧市等での宿泊もご検討ください．

■お問い合わせ先：

不破 泰（信州大学，第2回研究会担当委員）

E-mail: fuwa@shinshu-u.ac.jp



2019 年度第 1 回研究会開催報告

■テーマ：学習環境デザインと実践のモデル／学習データの分析と応用／医療・看護・福祉における ICT を利用した学習支援／その他

■開催日時：2019 年 5 月 11 日(土)10:15～18:00

■会場：キャンパス・イノベーションセンター東京（東京都／港区）5 階 508 室

■担当：加藤泰久，北村士郎，仲林清，真嶋由貴恵，松居辰則，森本容介（研究会委員会）

■発表件数：14 件（原稿なし発表 4 件を含む）

■参加者数：58 名

今年度の第 1 回研究会は、「学習環境デザインと実践のモデル／学習データの分析と応用／医療・看護・福祉における ICT を利用した学習支援／その他」テーマに、キャンパス・イノベーションセンター東京で開催致しました。初年次教育，語学教育，キャリア教育への ICT 活用と学習環境デザイン，自己調整学習等の高次認知活動の支援，保育士養成，障がい者支援，機械学習の学習過程の可視化・解釈など，計 14 件の研究発表が行われました。参加者は 58 名で，いずれのセッションでも活発な議論が行われました。本研究会は，学習分析学会(JASLA)と合同開催でした。また，午後からは JSiSE と JASLA の合同企画で「LA 研究の今後の方向性について」をテーマに討論会を開催致しました（登壇者：田村恭久（上智大学），仲林清（千葉工業大学），長谷川忍（北陸先端科学技術大学院大学），平田謙次（エキスパート科学研究所）【五十音順】，司会：松居辰則（早稲田大学））。LA と授業設計，学習理論を有機的に結び付けた研究の必要性が共有され，この企画の続編が期待されます。研究会の後，両研究会合同の懇親会を開催しました。JSiSE 会長，JASLA 理事長をはじめ，13 名が参加し，研究会では議論しきれなかった話題の意見交換や両学会の連携等に関する議論を行いました。なお，研究発表のタイトルは，以下の通りです。

- 中学数学の文章題における思考過程の分析
- 学習評価の 4 つのタイプに着目した、キャリア意識と思考力の総合評価
- 企業研修と連携したキャリア教育プログラムの開発と考察
- 大学連携で取り組む地域協働型 PBL の設計と評価
- 医療系講義科目におけるアクティブラーニング実践とコストパフォーマンス
- SA 制度と連動した 1,2 年次教育科目の設計と運用
- 例示型英文書作成支援ツールによる学習者の参考例文選択傾向
- 多因子モデルに基づく学習者の心的状態推定モデルの性能評価の試み
- 保育者養成課程における情報学の授業展開
- プログラムの理解状況に応じた図の外化による学習手法
- アニメーションを用いた文字列検索アルゴリズム学習のための課題設計
- 発達障害者の多様なニーズに対する非侵襲性を考慮した光学式ウェアラブル心拍測定情報を用いたボラ
ンティア支援
- PC カメラ映像を利用した学習状態推定手法に関する研究
- Automated Test Maker の開発と実践への応用



2019 年度研究会開催スケジュール

2019 年度の年間スケジュールは下記のとおりです。

詳細は、学会ウェブページ (<http://www.jsise.org/society/committee.html>) を御覧ください

- 第 1 回 5 月 11 日(土) キャンパス・イノベーションセンター東京 (東京都/港区)
学習環境デザインと実践のモデル/学習データの分析と応用/
医療・看護・福祉における ICT を利用した学習支援/その他
開催済み
- 第 2 回 7 月 14 日(日) 千歳科学技術大学(北海道千歳市)
ICT を活用した学修支援/一般
申込み締切済み 原稿締切: 6 月 13 日(木)
- 第 3 回 9 月 20 日(金) サイバー大学福岡キャンパス(福岡県福岡市)
高等教育機関における e ラーニング実践/一般
申込み締切: 8 月 5 日(月) 原稿締切: 8 月 21 日(水)
- 第 4 回 11 月 9 日(土) 関西大学(千里山, もしくは梅田キャンパス)
スキル支援のためのシステムティックな環境デザイン/一般
申込み締切: 9 月 24 日(火) 原稿締切: 10 月 10 日(木)
- 第 5 回 2020 年 1 月中旬 山口大学吉田キャンパス
新技術と教育情報を活用した教育学習環境の設計/一般
申込み締切: 11 月 26 日(火)(予定) 原稿締切: 12 月 11 日(水)(予定)
- 第 6 回 2020 年 3 月中旬 静岡産業大学(予定)
持続可能なプログラミング教育実践/一般
申込み締切: 2020 年 1 月 27 日(月)(予定) 原稿締切: 2020 年 2 月 13 日(木)(予定)
- 特集 2020 年 3 月中旬 静岡産業大学(予定)
未定
申込み締切: 2020 年 1 月 27 日(月)(予定) 原稿締切: 2020 年 2 月 13 日(木)(予定)

研究会全般に関するお問い合わせは、学会事務局までお願いいたします。



科研費申請支援制度のご案内

人材育成委員会

本学会では次代を担う若手研究者の方々の自立，研究活動の活性化を積極的に支援することを目的として，科研費申請支援制度を2018年秋より実施しています．内容は，当該分野での科研費審査や獲得経験を有する複数のシニア研究者が，提出された申請書をもとに，主張点や論旨の明確化など，ご自身の研究内容を審査員に上手に伝えアピールする視点から，採択に向けたコメントを書面で提供するものです．詳細が決まり次第，ニュースレター，jnews，学会HP，Facebook等を通じて順次ご案内する予定です．

今年度より，対象種目に基盤研究(C)を加えます（ただし，2020年4月1日現在の年齢が40歳未満の代表者が対象）．積極的なご活用を期待しています．

また，9月に開催される全国大会プレカンファレンス(2018年9月11日(水)9時～@静岡大学)にて，「採択される科研費申請書の書き方と科研費申請支援制度」と題したチュートリアル(*)も実施予定です．昨年度，制度利用により採択された方の体験談もお話し頂く予定です，また，ご興味のある方は是非参加をご検討ください．

参考 URL : <http://www.jsise.org/y-support/index.html>

*教育・学習支援システム若手の会による「教育・学習支援システム研究における若手研究者の研究態度とは？」とJSiSE 人材育成委員会の合同企画です．併せてご参加下さい．



研究会報告年間購読の申し込みについて

研究報告は、2016年度からは印刷媒体での研究報告は廃止し、オンライン上でタイムリーかつオンデマンドな閲覧が可能となるように、研究報告を電子化しています。保管などの手間もなく、大変便利に活用できるようになっております。

是非、研究会報告の「年間購読」のお申し込みをご検討いただければ幸いです。研究会当日も電子媒体として販売する予定ですが、年間購読がお得となっております。

- ・年間購読:4,000円(定例研究会年6回、特集研究会1回、計7回分を含む)
- ・当日販売:1冊1,000円

新規での「年間購読」申込みにつきましては、年会費をお支払いいただく前に会員種別変更申込をお願いします。以下の手順でお申し込みください。すでに年間購読をいただいている方は手続き不要です。

- 1) 年会費納入手続きの前に、下記フォームにて事務局 (secretariat@jsise.org) まで年間購読申込をしてください。

=====
※研究報告年間購読希望
会員番号 (お分かりであれば) :
お名前 :
所属 :
連絡先 e メールアドレス :
=====

- 2) 手続き終了後、事務局より会員種別変更完了のご連絡を差し上げます。
- 3) マイページから年会費と合わせて年間購読費をお支払ください。

※年会費納入後に「年間購読」を申込みご希望の場合は、事務局 (secretariat@jsise.org) までご連絡ください。年間購読の請求書をお送りし、会員種別変更の手続きを進めさせていただきます。



教育システム情報学会研究会における 不適切な質問等への対応について

教育システム情報学会 研究会委員会

教育システム情報学会研究会は、教育システム情報学に関わる最新の研究や実践に関する情報交換および意見交換を通して、学会の発展、ひいては当該研究分野の発展において極めて重要な役割を果たしています。さらに、専門領域の近い研究者による緊密なネットワークが大学や研究機関を越えたところで構成されているため、若手研究者の発掘や育成、今後社会に出る学生の教育の場としても、研究会の重要性は非常に大きくなっています。

こうした研究会においては、様々な立場の参加者が自由闊達に議論できることが最も重要です。一方で、意見交換や育成・教育の範囲を大きく逸脱して、研究方法や研究分野、さらには発表スタイルなどを問題とする質問等を執拗に行い、発表者や聴講者に不快感や不利益を与えることは厳に慎まなければなりません。こうした問題が放置されると、研究会への参加だけでなく、学会活動全般、さらには教育システム情報学への関心の拡大に大きな悪影響を及ぼします。

教育システム情報学会研究会においては、意図の有無に関わらず、正当な根拠なく相手に不利益を与え、相手の尊厳を侵害する行為があった場合に、研究会担当委員および座長担当者が、質問の制止や質問者に退席の指示を行えるものとしています。研究会の参加者だけでなく、研究会に関連する全ての人々が快適で安心して研究会に寄与できる環境を維持し、研究分野のさらなる発展と、これを通じた社会貢献を行うために、研究会における皆様の建設的な質疑へのご協力をなにとぞよろしくお願いいたします。

関東支部より活動報告

関東支部 2019 年度支部総会 開催報告

関東支部 支部長 松居辰則（早稲田大学）

教育システム情報学会関東支部の 2019 年度支部総会を、2019 年 5 月 11 日（土）にキャンパス・イノベーションセンター東京にて開催いたしました。支部総会の出席者 13 名と委任状 39 名、計 52 名により総会が成立致しましたことをご報告いたします。議事として以下の事項について提案し、ご承認いただきました。

1. 支部役員の構成

本年度の支部役員および運営委員の構成は、以下の通りです。

支部長：松居 辰則（早稲田大学）

副支部長：國宗 永佳（千葉工業大学）、山本 樹（明海大学）

幹事：大崎 理乃（産業技術大学院大学）、辻 靖彦（放送大学）

運営委員：

総務担当：佐々木 整（拓殖大学）

財務担当：小林建太郎（デジタル・ナレッジ）

企画担当：國宗 永佳（千葉工業大学）※兼務

広報担当：辻 靖彦（放送大学）※兼務

監査：加藤 泰久（東京通信大学）

植野 真臣（電気通信大学）

仲林 清（千葉工業大学）

柏原 昭博（電気通信大学）

長谷川 理（武蔵野大学）

小島 一晃（帝京大学）

山崎 治（千葉工業大学）

田和辻可昌（早稲田大学）

渡辺 博芳（帝京大学）

東本 崇仁（東京工芸大学）

2. 2018 年度の活動報告・2019 年度の活動予定

3. 2018 年度の決算報告・2019 年度の予算計画

2019 年度は 2020 年 3 月開催予定の学生研究発表会に加えて、2019 年 10～12 月頃に産業・学術・実践の 3 分野連携のためのイベント「リサーチ・コ・コ・コモンズ」を東京近郊で開催する予定であります。開催の際には、支部会員の皆さまのご協力とご参加をいただけましたら幸いです。

4. 関東支部の地域拡大

東北 6 県を含み入れる形で関東支部を拡大することになりました（2019 年 5 月 25 日（土）第 26 回理

事会承認)。東北地区の先生方にはこれから支部役員及び支部活動についてご参加とご協力を賜ることになるかと思いますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

末筆になりますが、今後も支部会員ならびに学会員の皆さまより、本支部の活動へのお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

東海支部より活動報告

[講演会]

■日時：2019年5月11日(土) 14:05～17:15

■会場：名駅セミナーオフィス ルームC

■共催：日本リメディアル教育学会（JADE）東海・北陸支部
座長：津森伸一先生（聖隷クリストファー大学）

<講演 1>

■講師：今田英己 先生（あいちビジネス専門学校）

演題：「専門学校教育について － 医療秘書・診療情報管理士教育の現状と課題 －」

大学と専門学校の違いについて、特に医療系課程におけるカリキュラムや取り組みの違いが紹介された。大学、専門学校とも学習意欲の低さや学力不足の現状とリメディアル教育の実施状況が報告された。

<講演 2>

■講師：渡邊豊英 先生（名古屋産業科学研究所）

演題：「統計結果の活用：集計と推定の違い」

統計処理にあたり必要になるデータ収集の注意点および因果関係判定の注意点を解説した。収集するデータの母集団における代表性には検証が必要になる事例と検証の手順が解説された。また因果関係判定のガイドラインと調査・実験に基づいた評価法が示され、教育・学習分野での指針を解説した。

<講演 3>

■講師：寺尾敦 先生（青山学院大学）

演題：「初等統計学での教育方法の検討ーデータに基づく継続的改善ー」

授業実践における教材等改善の効果検証が報告された。セカンドモニタとしての iPhone 画面の表示領域に合わせた教材表示の改善ポイントと効果が示された。またベイズ的推論の問題表現をベン図から面積図に改善したことによる思考促進の効果が示された。



渡邊豊英 先生



寺尾敦 先生



Twitter アカウントの紹介

2016年8月下旬より、全国大会開催に合わせて学会の公式 Twitter アカウントを開設しました。本アカウントは原則として当学会の広報を目的とした配信専用としております。本学会へのご質問・お問い合わせは、学会事務局 (secretariat@jsise.org) へお願いします。また、Facebook アカウントとの連携もっており、Facebook ページの投稿が Twitter にも流れますので、ぜひご活用 (フォロー) ください。

<https://twitter.com/JsisePr>

◇ 2019年5月26日現在、フォロワー数 225 アカウント



Facebook ページもご覧ください

教育システム情報学会では Facebook ページを運用しています。本ページでは、

- ・論文・発表募集
- ・本学会に関連するイベントの情報

などを、いち早くお届けします。ぜひ、ご覧下さい。

Facebook ユーザの方は、ぜひ、「いいね」をお願いいたします。

<https://www.facebook.com/jsise.org/>

◇ 2019年5月26日現在、いいね 360 件、384 人フォロー



他団体 協賛・後援イベントのお知らせ

協賛 「日本情報科教育学会第12回全国大会」

日時：2019年7月20日（土）～21日（日）

会場：北九州市立大学 北方キャンパス

協賛 「ヒューマンインタフェースシンポジウム2019」

日時：2019年9月2日（月）～5日（木）

会場：同志社大学

協賛 「2019年度工学教育研究講演会」

日時：2019年9月4日（水）～6日（金）

会場：東北大学川内北キャンパス

協賛 「第21回日本感性工学会大会」

日時：2019年9月12日（木）～14日（土）

会場：芝浦工業大学 豊洲キャンパス

後援 「全国高等専門学校第30回プログラミングコンテスト」

日時：2019年10月13日（日）～14日（月）

会場：都城市総合文化ホール

協賛 「eラーニングアワード2019フォーラム」

日時：2019年11月13日（水）～15日（金）

会場：ソラシティ カンファレンスセンター



国際会議のご案内

- 2018年12月開催
 - IEEE TALE2019: The IEEE International Conference on Teaching, Assessment, and Learning for Engineering 2019
開催期間 : December 10 - December 13, 2019
開催地 : Yogyakarta, Indonesia
URL: <http://tale2019.org/>
テーマ: Creative & Innovative Education to Enhance the Quality of Life
投稿期限 : Paper Submission Due: **June 28, 2019**
Notification of Acceptance: September 20, 2019



会費納入のお願い

2月上旬に2019年度会費納入のお願いをメールでお送りしましたので、納入をお願いします。2018年度会費未納の方はそちらも合わせてお願いします。学会の活動は皆様の会費で支えられていますので、ご協力のほどどうぞよろしくお願い致します。

「クレジット決済」、「コンビニ決済」をご希望の方は、下記のマイページよりお手続きをお願いいたします。

URL <https://bunken.org/jsise/mypage/Login>

※会員専用ページのURLは、会員情報管理システムの業務委託をしている株式会社国際文献社のものです。

- 「銀行振込」をご希望の方は、下記のいずれかの口座へお振込みをお願いいたします。

■振込先

◆ゆうちょ銀行

口座記号番号：00180-6-709632

加入者名：一般社団法人教育システム情報学会

フリガナ：シャ)キョウイクシステムジョウホウガッカイ

※他金融機関からゆうちょ銀行に振込む場合

銀行名：ゆうちょ銀行（金融機関コード：9900）

店名：〇一九 店（ゼロイチキョウ店） 預金種別：当座 口座番号：0709632

名義：一般社団法人教育システム情報学会

フリガナ：シャ)キョウイクシステムジョウホウガッカイ

◆三菱UFJ銀行（金融機関コード：0005）

店名：上新庄支店（カミシンジョウ支店）

預金種別：普通 口座番号：0142708

名義：一般社団法人教育システム情報学会

フリガナ：シャ)キョウイクシステムジョウホウガッカイ

◆みずほ銀行（金融機関コード：0001）

店名：茨木 支店（イバラキ支店）

預金種別：普通 口座番号：1399483

名義：一般社団法人教育システム情報学会

フリガナ：シャ)キョウイクシステムジョウホウガッカイ

- 請求書・領収書（支払い後）は、マイページでオンライン発行できます。
- 請求書・領収書の郵送をご希望の方は、事務局（secretariat@jsise.org）までご連絡ください。

※団体名でお振込みいただきますと、個人を特定できない場合がございますので、振込名に会員番号またはお名前をご入力いただくか、難しい場合は、振込内容を事務局までご連絡いただければ幸いです。
※所属が変わった方は、マイページにログインした際に、連絡先などを変更するようお願いいたします。

【2018年度あるいはそれ以前の会費を支払われていない方】

マイページでは、全ての年度の未納金額を合算した金額が請求されます。先に2018年度以前の分のお支払いを希望される方は、先に郵送された払込用紙付請求書をご利用になるか、学会事務局（secretariat@jsise.org）までご連絡下さい。

※会費のお支払いが確認できない場合、学会からの送付物を停止させていただく場合があります。また、定款の定めに従って除名手続きを進めさせていただく場合があります。

ご不明な点は、事務局（secretariat@jsise.org）までお問合せ下さい。

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター
Tel:03-6824-9376 Fax:03-5227-8631 Email : secretariat@jsise.org



事務局より



会員専用ページのご案内

URL : <https://bunken.org/jsise/mypage/Login>

※会員専用ページの URL は、会員情報管理システムの業務委託をしております株式会社国際文献社のものです。

■会員専用ページでは、以下のことができます。

1. 会員個人ページでの、現在の登録情報の確認・変更
2. 年会費納入状況の確認
3. 会費の納入、クレジット/コンビニ決済
4. パスワードの変更

会員種別、フリガナ、研究報告年間購読の登録等はマイページでは変更できませんので、お手数ですが JSiSE 事務局会員窓口 (secretariat@jsise.org) までご連絡をお願い致します。

ログインには、ID とパスワードが必要です。

パスワードをお忘れになった場合は、上記ウェブサイトにて照会できます。何かご不明な点がございましたら、JSiSE 事務局会員窓口 (secretariat@jsise.org) までご連絡ください。

今後とも教育システム情報学会の活動にご理解ご協力のほど、何卒よろしく願い申し上げます。



入会のご案内

入会をご希望の方は、下記のサイトよりオンライン入会申込フォームにアクセスしていただき、お申し込みをお願いいたします。

URL : <http://www.jsise.org/admission/index.html>

☆キャンペーン☆

※現在、本学会開催の研究会等で、会場にて新規お申し込みいただいた方には、**入会金を無料にさせて頂くというキャンペーン**を行っております。
そちらも、合わせてご案内いただきますようお願いいたします。



新入会員のご紹介

下記の皆様が新しく入会されました。

新入会者一覧(2019年3月26日～2019年5月24日)

会員名	会員種別	会員名	会員種別
井戸 伸彦	正会員	坂巻 祐輔	正会員
名嘉 勝人	正会員	石井 雅章	正会員
角所 考	正会員	大橋 恵	正会員
松原 克弥	正会員	政岡 祐輝	正会員
竹迫 颯人	学生会員	山田 徹志	正会員
鈴木 真保	学生会員	渥美 俊	学生会員
篠塚 麻衣子	正会員	遠山 紗矢香	正会員
竹田 和恵	正会員	佐々木 直人	学生会員
堀 雅洋	正会員	清水 尊士	正会員
儀間 真太	正会員	石川 有彩	学生会員
牧 遼平	学生会員	久門 岳弘	学生会員
松田 智貴	学生会員	上野 昇	学生会員

(計 24 名)